

マーケットの動き（2021年5月10日～5月14日）

先週の国内株式市場は、前週末比で下落しました。

週初は、7日の米国雇用統計の市場予想比下振れによって、金融緩和が長期化すると
の思惑から上昇したものの、その後は、米国長期金利の上昇を嫌気し下落に転じまし
た。週末は、米国国債金利の上昇一服から買戻しの動きがみられましたが、週を通し
ては下落して週を終えました。

投資環境見通し（2021年5月）

利益成長ペースに沿った緩やかな上昇

新型コロナウイルスを巡り、国内のワクチン接種状況は欧米主要国に比べ遅れをとっ
ていることに加え、半導体不足による自動車産業の減産見通しなども、株式相場の上
値を抑える要因となっています。一方、外需の回復を背景に製造業を中心とした企業
業績の緩やかな改善基調は継続していること、またこのところの相場調整により割高
感が後退していることから、当面は利益成長ペースに沿って緩やかに上昇するとみて
います。

	5月14日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	1,883.42	▲2.57%	▲3.52%	8.75%	30.20%
日経平均株価	28,084.47	▲4.34%	▲5.19%	8.41%	41.02%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

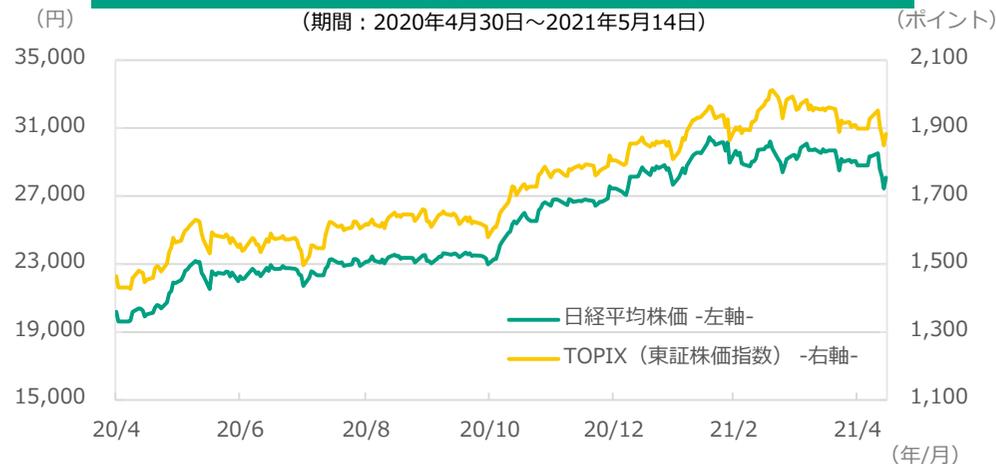
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202105_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

日経平均株価、TOPIXの推移

（期間：2020年4月30日～2021年5月14日）



TOPIX規模別指数の推移

（期間：2020年4月30日～2021年5月14日）



※2020年4月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成